

## 競技注意事項

1 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟の競技規則及び本大会開催要項、競技注意事項を適用する。

2 受付について

メインスタンド下の正面入り口内に設ける。

アスリートビブス、領収書が必要な学校（チーム）の監督（引率）は、受付にて申し出ること。

3 競技場使用について

（1）競技場の開場は6時30分とする。

（2）本競技場内での練習は、7時から8時40分までとする。それ以降については、補助競技場を使用すること。

（3）競技場内での練習レーンは、下表のとおりとする。ただし、第4コーナーでのリレー練習は禁止する。

ホームストレート側		バックストレート側	
1・2レーン	周回レーン	1・2レーン	周回レーン
3・4レーン	流し、ダッシュ	3～9レーン	流し、ダッシュ、リレー
5～7レーン	スタートダッシュ		
8レーン	女子ハードル		
9レーン	男子ハードル		

（4）雨天走路は、荒天の場合のみ使用してもよい。その場合、コーン外側を周回レーン（ジョグ）とし、コーン内側で動きづくり等とする。事故防止のため、ダッシュは禁止とする。

4 招集について

（1）招集所は、スタンド下北側器具庫内に設ける。

（2）招集は次の通り行う。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	競技開始 30 分前	競技開始 15 分前
フィールド	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前
棒高跳	競技開始 50 分前	競技開始 40 分前

・選手は、当該種目の招集開始時刻がきたら、選手招集所に用意された出場選手一覧表に、選手または代理人が自分のナンバーを○で囲む。

・選手は招集完了5分前に招集所に集合し、最終点呼を受ける。その際、競技役員にアスリートビブスの番号と競技用靴の確認を受けた後、競技役員の誘導で競技場へ入る。

・600m以上の種目については、招集所で腰ナンバーを受け取ること。

・リレーのオーダー用紙は招集完了時刻の1時間前までに、競技者係（招集所）に2部提出すること。

（3）他種目と兼ねて出場する者は、「2種目同時出場届」を最初の種目の招集完了時刻までに招集所に提出すること。

（4）やむを得ず競技を棄権する場合は、その旨を競技者係に申し出ること。

（5）招集完了は出場者本人のみとし、代理人を認めない。招集に遅れた者は棄権とみなし、その出場を認めない。

5 競技順及びレーン順は、プログラム記載順とする。

6 スタートの合図は、「On Your Mark」「Set」のイングリッシュコールとし、不正スタート1回で失格とする。

スタート時の不適切行為は、注意にとどめる。ただし、小学生については、1人が2回の不正スタートを行ったときに失格とする。

7 アスリートビブスは、必ずユニフォームの胸背部に確実に取り付けること。跳躍種目については胸背部のどちらか一方でよい。ただし、走幅跳については必ず前面に取り付けること。

8 走高跳及び棒高跳のバーは、次に示す順に高さを上げていく。

中学生 男子 棒高跳：2m→2m20cm→2m40cm→2m60cm→2m80cm→3m00cm 以降、10cm ずつ上げる

走高跳：1m30cm→1m35cm→1m40cm→1m45cm→1m50cm→1m55cm→1m60cm

以降、3cm ずつ上げる

女子 走高跳：1m10cm→1m15cm→1m20cm→1m25cm→1m30cm→1m35cm→1m40cm

以降、3cm ずつ上げる

小学生 男子 走高跳：1m00cm→1m05cm→1m10cm→1m15cm→1m20cm→1m25cm→1m30cm

以降、3cm ずつ上げる

女子 走高跳：1m00cm→1m05cm→1m10cm→1m15cm→1m20cm→1m25cm→1m30cm

以降、3cm ずつ上げる

雨などの条件によって変更する場合がある。

9 表彰：各種目とも、3位まで賞状を贈る。

この大会で優秀な成績を上げた競技者の中から、小学生・中学生それぞれ男女各1名に優秀選手賞を授与する。

10 競技方法：中学校は、学校対抗を行う。種目得点は、1位8点～8位1点の逆転法とし、男子・女子・男女合計得点の多い学校を優勝とする。

11 発病や負傷に対して、主催者は、応急処置以外の責任は負わない。なお、医務室は、メインスタンド下に設ける。

12 競技時間に変更がある場合は、アナウンサーによって発表される。

13 スパイクシューズのピンの長さは、全天候舗装のトラックであるので9mm以下とする。ただし、走高跳は12mm以下とする。

14 小学生も、スパイクを使用してもよい。素足で競技することは認めない。

15 その他

(1) 各校応援席の後始末は、スポーツマンシップの精神により整理されたい。

(2) 貴重品の管理は、各自行うこと。主催者は、紛失の責任は負わない。

※更衣室は更衣のみの使用とし、待機場所として使用したり私物を残したりしないこと。